

センター通信



駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター

駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センターです。当センターで行っている森林環境教育は、これからの約半年、月2回〜3回開催しておりますので、ここでその一部を紹介いたします。



樹木博士認定常設コース案内板

樹木博士認定会

樹木博士認定会は、樹木の名前や識別方法を学習することをきっかけとして森林に親しんでもらうことを目的としたアウトドア活動プログラムのひとつです。

当センターでは常設コースを設定しており、認定会では、参加者に樹木ガイドブックを事前配布します。当日は、学習コースをガイドブック片手に講師の説明を聞きながら、樹皮や枝葉

を触りながら識別方法を学習し、樹木の名前を覚えていきます。



講師より説明を受ける受講生

次にテストコースを回り、20種類の樹木を観察し、特徴を思い出しながら解答用紙に記載していきます。

正解数に応じて段・級の位を決定し、樹木博士認定書が授与されます。

これまでに、延べ2,734名の参加者に、樹木博士の称号が付与されています。

令和4年度は、予定した4回の開催ができ、6歳から77歳と幅広い年齢層の方々56名の参加をいただきました。コロナ前の活気を取り戻しつつあり、当センタースタンプも安堵しています。

今年も西大沼の常設コースにおいて6月から9月の第一日曜日に4回の樹木博士認定会を予定しております。森林と触れ合うきっかけとして、多くの方の参加をお待ちしております。

「樹木ガイドブック」は左の北海道森林管理局ホームページよりダウンロードできます。
https://www.rinyamaf.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/yousa/index.html

森林（もり）づくり塾

森林ボランティア活動への参加意識の醸成と森林環境教育のリーダー的存在となり得る人材育成を目的と



令和4年度第3回森林づくり塾「砂坂海岸林」での様子

した「森林づくり塾」を開講し、塾生を公募しています。

令和4年度は、12名の参加があり、「枝打ち体験」「海岸林見学会」「カミネッコンによる植付体験」などをとおして、森林の役割や森林づくりの基礎を学んでいただきました。



令和4年度第4回森林づくり塾「カミネッコン」による植樹

また、渡島総合振興局の「森への誘い講座」と連携し、共同開催や相互参加型の講座も実施しています。

今年も、共同開催を含め5回の開催を予定しておりますので、ご応募いただけます。

参加をご希望される方、森林ボランティア活動などに興味をお持ちの方は、当センターにお気軽にお問い合わせください。